

香港等トッププロモーションの実施結果について

関西経済界等と連携して、中国本土へのゲートウェイであり、東南アジアにも大きな影響を持つ香港において、現地大型商業施設で関西観光展・物産展を開催し、関西への観光誘客と特産物の販売を促進するとともに、現地メディアを対象とした交流レセプションや香港政府等と情報交換会を開催しました。また、中国3大都市の一つ広州市において、広東省政府への要人訪問や現地旅行社等を対象とした交流レセプションを実施しました。

記

◎ **実施日** 平成25年9月13日(金)～16日(月)

◎ **主な参加者** 関西広域連合

井戸 敏三 連合長(兵庫県知事) <団長>
 山田 啓二 広域観光・文化振興担当委員(京都府知事) <副団長>
 嘉田由紀子 滋賀県知事、小西 禎一 大阪府副知事、熊谷 幸三 徳島県副知事、
 林 昭男 鳥取県副知事、榎本 善行 和歌山県観光局長、
 村上 圭子 京都市観光政策監、秋山 喜久 連合協議会会長
 関西経済界等
 森 詳介 関西経済連合会会長、大久保 仁 近畿運輸局長
 福島 伸一 新関西国際空港株式会社代表取締役会長
 高橋 広行 日本旅行業協会関西支部長 ほか

◎ **概要**

<9月14日(土)>

・イオンとの意見交換会 10:00～11:20 (イオン香港本社)

主な出席者 イオンストアーズ香港クリスティン社長、イオンリテール(株)岡澤執行役員ほか

概要 イオン香港と中国流通業界の現状等について説明があり、意見交換を行った。井戸連合長からは、「関西の商品を香港の消費者に紹介していただき、心強く感じている。関西の自治体と経済界と一緒にオール関西として関西を知ってもらい楽しんでもらいたい」との意見があった。イオン香港からは、「今回の物産展、観光展を通じて、関西の特産品とともに、関西観光の魅力をPRしたい」との意見があった。



・ランチミーティング 12:00～13:30 (インターコンチネンタル香港)

主な出席者 香港特別行政区政府商務経済発展局グレゴリー

ー・ソー長官ほか

概要 香港特別行政区の観光行政を担う高官とのランチミーティングを行った。長官からは、「香港は投資がしやすい。関西からもどんどん投資していただき、それが交流にもつながると信じている」との意見があった。



・オープニング・セレモニー 14:05～15:15 (イオン香港コーンヒル店)

主な出席者 イオン中国社社長、KANSAI 観光大使ほか、香港の消費者の皆様

概要 香港での関西観光展・物産展のオープニングイベントとして、約200人の観客を前に、芸舞妓による舞の披露とKANSAI 観光大使任命式や鏡開き等を行った。任命式では、関西と中国の交流の架け橋として関西へのインバウンドにご尽力いただいている4組5名の方を「KANSAI 観光大使」に任命し、今後さらに関西のためご尽力いただくこととなった。

「KANSAI 観光大使」

袁 文英 (えん ぶんえい) 氏 <EGL社長>
陳 俊偉氏 (ちゃん ちゅんわい)
<Travel&Food Writer, Columnist>
R i e 氏 (りえ) <TVタレント>
Mukoangie 氏 (むこあんじー) <お笑いコンビ>



(参考)

○観光展

- ・日程 9月14日(土)～9月15日(日)
- ・概要 十二単の着付けや、阿波踊り、連合府県市によるクイズ大会等
を特設ステージで実施し、関西の魅力をPRすることにより、関西
への観光誘客を図った。



○物産展

- ・日程 9月13日(金)～9月16日(月)
- ・概要 10月にイオン香港全店で開かれる「関西物産フェア」へのプレイ
ベントとして、鳴門金時や梨、海産物、お茶など関西の特産物を香
港の消費者に販売した。



・交流レセプション 17:00～18:20 (グランドハイアット香港)

主な出席者 香港メディア約10社(新聞、食関連雑誌、旅行関連
雑誌)、KANSAI 観光大使ほか

概要 香港メディアを招いて、芸舞妓による舞の披露やプロモーシ
ョン映像の披露、また、関西の豊かな食文化を紹介する「関西
の味」コーナーの設置などにより、関西のPRを行った。



・情報交換会 19:00～21:45 (グランドハイアット香港)

主な出席者 香港特別行政区政府投資推廣署アンドリュー・デービス
局長代理、貿易発展局ベンジャミン・チャウ副総裁、政
府観光局エミリー・フー マネージャー・エキシビショ
ンほか

概要 香港政府関係者、在香港企業等との間で、これからの関西と香
港の観光をはじめとした経済交流や地域の相互交流について、情
報交換を行った。



<9月15日(日)>

・香港貿易發展局情報交換会 12:00~13:00 (ダイナスティークラブ香港)

主な出席者 香港貿易發展局フレッド・ラム総裁ほか

概要 香港貿易發展局トップを交え、関西と香港の観光や貿易など経済交流等について広く情報交換を行った。



・Japan Select Salon 訪問 16:15~16:40 (広州市「Japan Select Salon」)

主な出席者 KANSAI 観光大使 谷口弘記氏ほか

概要 谷口氏が運営する日本(関西)を紹介する会員制サロンにおいて、当日は、約30名の会員を対象に関西セミナーが開催されており、サロンを見学した3知事を中心に積極的な意見交換がなされた。



・在広州総領事館表敬訪問 17:00~17:35 (在広州総領事館)

主な出席者 伊藤康一総領事

概要 伊藤康一総領事を表敬訪問



・交流レセプション 17:45~21:10 (花園酒店)

主な出席者 広東省政府関係者、旅行社ほか

概要 広東省政府関係者や旅行エージェント約50名を招いて関西の魅力のPRを行った。政府関係者からは、「広東省は経済発展が著しく、経済の活性化とともに観光事業も大きく発展している。2014年8月には「国際産業博覧会」を開催するので、関西からも多く参加していただきたい。」との発言があった。



・広東省政府夕食宴会 18:30~20:00 (広東礼賓府)

主な出席者 広東省政府幹部

<9月16日(月)>

・広東省政府表敬訪問 11:00~11:30 (広東省政府)

概要 広東省政府を訪問し、要人表敬を行った。広東省側からは訪問を歓迎する発言とともに台風18号による被害へのお見舞いの言葉があり、井戸連合長からは、京都府・滋賀県知事の急な帰国をお詫びするとともに、今後は地方レベル、民間レベル交流を積極的に推進したいと発言があった。

中国からの誘客促進に向けた 査証発給要件の緩和について

国際観光は、地域経済に及ぼす影響が大きく、グローバル化する世界経済の中で関西の将来発展のために必須の重要テーマであり、外客誘致をはじめ、訪日外国人の受け入れは、国際的な相互理解と友好の増進に寄与するとともに、地域の対外イメージの向上、経済・産業の振興、雇用の拡大に大きく貢献する。とりわけ、経済成長が続く中国からの訪日外客数は昨年まで5年続けて100万人を超えている。

9月13日から16日にかけて関西広域連合トッププロモーションとして、構成府県市の知事、副知事及び関西経済界の代表者らが香港及び中国広東省を訪問した。広東省で政府関係者等と会談を行った際、中国から日本を訪問するときの査証の発給要件が話題となった。

中国からの個人観光客は、沖縄県や東北3県を訪問する個人観光客に3年間有効の数次査証が発給されているが、それ以外の都道府県は対象となっておらず、査証発給要件の緩和が必要とのことであった。

関西広域連合が、本年1月に国に査証免除を要望し、実現したタイ、マレーシアについては、7月の免除後、両国とも、7月及び8月の過去最高を記録し、査証免除の高い効果が認められる。

中国からの観光客は、両国間の政治情勢もあり、大幅に落ち込んだままとなっているが、徐々に回復の兆しが見える中で、個人観光客は、伸びているとも聞いており、査証発給要件の緩和により、さらに訪日旅行者数を増加させることも可能と思料される。

このため、中国からの観光客の誘致促進を目指し、最終的にはタイ、マレーシア同様の措置を希望するが、まずは沖縄県や東北3県と同様に、関西広域連合構成府県を訪問する個人観光客に数次査証を発給する等、段階的な緩和の実施を求める。

平成25年9月 日

関西広域連合

連合長 兵庫県知事 井戸敏三

担当委員 京都府知事 山田啓二